大学番号：５１６

［平成２３年度設置］
計画の区分：学部の学科の設置

認可

広島経済大学　経済学部　ｽﾎﾟｰﾂ経営学科

【認可】設置に係る設置計画履行状況報告書

学校法人　石田学園
平成２４年５月１日現在

作成担当者
担当部局（課）名
職名・氏名　事務局長・松井（マツイ） 寿貢（トシツグ）
総務課長・深川（フカガワ） 敏一（トシカズ）
電話番号　０８２－８７１－１０００
（夜間）　０８２－８７１－１０００
ＦＡＸ　０８２－８７１－１００５
ｅ－mail　ssc@hue.ac.jp

（注）１　「計画の区分」は認可時基本計画書の「計画の区分」と同様に記載してください。
２　大学院の場合は、表題を「○○大学大学院　・・・」と記入してください。
認可時から対象学部等の名称変更があった場合には，表題には認可時の旧名称を記載し，その下欄に（　）書きにて，現在の名称を記載してください。
例）　○○大学　△△学部
（□□学部）
表題は「計画の区分」に従い、記入してください。
例）
・大学新設の場合：「○○大学」
・学部の設置の場合：「○○大学　△△学部」
・学部の学科の設置の場合：「○○大学　△△学部　□□学科」
・短期大学の学科の設置の場合：「○○短期大学　△△学科」
・大学院の研究科の設置の場合：「○○大学大学院　○○研究科」
・通信教育課程の開設の場合：「○○大学　△△学部　□□学科（通信教育課程）」
※「留意事項実施状況報告書」の場合は，表題を修正してください。
３　大学番号の欄については、平成２４年３月12日付事務連絡「大学等の設置に係る設置計画履行状況報告書等の提出について（依頼）」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

目　　　次

１．調査対象大学等の概要等・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1
（1）設置者
（２）大学名
（３）大学の位置
（４）管理運営組織
（５）調査対象学部等の名称，定員，入学者の状況等
①調査対象学部等の名称，定員
②調査対象学部等の入学者の状況
③調査対象学部等の在学者の状況
④調査対象学部等の退学者等の状況
２．授業科目の概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・5
（1）授業科目表
（２）授業科目数
（３）未開講科目
（４）廃止科目
（５）授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」
（６）「認可時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合
３．施設・設備の整備状況，経費・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・15
４．既設大学等の状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・16
５．教員組織の状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・17
（１）担当教員表
（２）専任教員数
（３）専任教員辞任等の理由
（４）専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」
６．留意事項に対する履行状況等・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・29
７．その他全般的事項・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・31
（１）設置計画変更事項等
（２）教員の資質の維持向上の方策（ＦＤ活動含む）
（３）自己点検・評価等に関する事項
（４）情報公表に関する事項

別紙１　設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

1　調査対象大学等の概要等

（1）設　置　者

学　校　法　人　　石　田　学　園

（2）大　学　名

広　　島　　経　　済　　大　　学

（3）大学の位置

〒７３１－０１９２
広島県広島市安佐南区祇園五丁目３７番１号

（注）・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合，本部の位置を（　）書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には，複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

（4）管理運営組織

職　　名	届　　出　　時	変　更　状　況	備　　考
理 事 長	（イシダ　ツネオ） 石田　恒夫 （現職就任平成11年9月）		
学　　長	（マエカワ　コウイチ） 前川　功一 （現職就任平成20年4月）		
学 部 長	（アソ　ミキオ） 安藤　幹夫 （現職就任平成18年5月）		
学科長等	（ミヤヒロ シゲオ） 宮廣 重夫 （現職就任平成23年4月）		

（注）・「変更状況」は，変更があった場合に記入し，併せて「備考」に変更の理由と変更年月日，報告年度を（　）書きで記入してください。
（例）平成２１年度に報告済の内容　→（21）
平成２４年度に報告する内容　→（24）
・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば，「変更状況」に赤字にて記載（昨年度までに報告された記載があれば，そこに赤字で見え消し修正）するとともに，上記と同様に，「備考」に変更理由等を記入してください。
・大学院の場合には，「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。

（５）　調査対象学部等の名称，定員，入学者の状況等

（注）・　当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等，定員を定めている組織ごとに記入してください。
・　様式は，平成２１年度開設の４年制の学科の場合（平成２４年度までの４年間）ですが，開設年度・修業年限に合わせて作成してください。（修業年限が３年以下の場合には欄を削除し，５年以上の場合には，欄を設けてください。）

（５）－①　調査対象学部等の名称，定員

調査対象学部等の名称（学位）	設置時の計画				備考
	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
	年	人	年次 人	人	
経済学部 スポーツ経営学科 学士（スポーツ経営学）	4	60	—	240	

（注）・定員を変更した場合は，「備考」に変更前の人数，変更年月及び報告年度を（　）書きで記入してください。

（５）－②　調査対象学部等の入学者の状況

区分＼対象年度	平成２３年度		平成２４年度		平成２５年度		平成２６年度		平均入学定員超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A　入学定員	60人 （ — ） [—]	—人	60人 （ — ） [—]	—人	人 （ ） [ ]	人	人 （ ） [ ]	人	1.14倍	
志願者数	234 （ — ） [—]	— （ — ） [—]	168 （ — ） [—]	— （ — ） [—]	（ ） [ ]	（ ） [ ]	（ ） [ ]	（ ） [ ]		
受験者数	230 （ — ） [—]	— （ — ） [—]	168 （ — ） [—]	— （ — ） [—]	（ ） [ ]	（ ） [ ]	（ ） [ ]	（ ） [ ]		
合格者数	99 （ — ） [—]	— （ — ） [—]	101 （ — ） [—]	— （ — ） [—]	（ ） [ ]	（ ） [ ]	（ ） [ ]	（ ） [ ]		
B　入学者数	70 （ — ） [—]	— （ — ） [—]	67 （ — ） [—]	— （ — ） [—]	（ ） [ ]	（ ） [ ]	（ ） [ ]	（ ） [ ]		
入学定員超過率 B／A	1.16		1.11							

（注）・　数字は，平成２４年５月１日現在の数字を記入してください。
・　（　）内には，編入学の状況について**外数で**記入してください。なお，編入学を複数年次で行っている場合には，（（　））書きとするなどし，その旨を「備考」に付記してください。 該当がない年には「－」を記入してください。
・　［　］内には，留学生の状況について**内数で**記入してください。該当がない年には「－」を記入してください。
・　留学生については，「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により，我が国の大学（大学院を含む。），短期大学，高等専門学校，専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
・　短期交換留学生など，定員内に含めていない学生については記入しないでください。
・　学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「－」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
・　「入学定員超過率」については，**各年度の春季入学とその他を合計した入学定員，入学者数で算出**してください。なお，計算の際は小数点以下第３位を切り捨て，小数点第２位まで記入してください。
・　「平均入学定員超過率」には，開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお，計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。

（５）－③　調査対象学部等の在学者の状況

対象年度 / 学　年	平成２３年度		平成２４年度		平成２５年度		平成２６年度		備　　考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
１年次	[—] 70	[—]	[—] 70	[—]	[　　]	[　　]	[　　]	[　　]	
２年次			[—] 67	[—]	[　　]	[　　]	[　　]	[　　]	
３年次					[　　]	[　　]	[　　]	[　　]	
４年次							[　　]	[　　]	
計	[　—　] 70		[　—　] 137		[　　]		[　　]		

（注）・　数字は，平成２４年５月１日現在の数字を記入してください。
・　[　　]内には，留学生の状況について**内数で**記入してください。該当がない年には「－」を記入してください。
・　留学生については，「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により，我が国の大学（大学院を含む。），短期大学，高等専門学校，専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
・　短期交換留学生など，定員内に含めていない学生については記入しないでください。
・　学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「－」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
・　「計」については，**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数，留学生数**を記入してください。

（５）－④　調査対象学部等の退学者等の状況

区分 / 対象年度	入学者数(b)	退学者数(a)	退学者数（内訳）			主な退学理由	入学者数に対する退学者数の割合（a/b）
			退学した年度	退学者数	退学者数のうち留学生数		
平成23年度入学者	70 人	0 人	平成23年度	0 人	0 人		0 %
			平成24年度	0 人	0 人		
			平成25年度	人	人		
			平成26年度	人	人		
平成24年度入学者	67 人	0 人	平成24年度	0 人	0 人		0 %
			平成25年度	人	人		
			平成26年度	人	人		
平成25年度入学者	人	0 人	平成25年度	人	人		#DIV/0! %
			平成26年度	人	人		
平成26年度入学者	人	0 人	平成26年度	人	人		#DIV/0! %
合　計	137 人	0 人					0 %

（注）・ 数字は，平成24年5月1日現在の数字を記入してください。

・ 各年度の入学者数については，該当年度当初に入学した人数を記入してください。（途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。）

・ 各年度の退学者数については，退学年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。

・ 留学生については，「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により，我が国の大学（大学院を含む。），短期大学，高等専門学校，専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。

・「入学者数に対する退学者数の割合」は，【当該対象年度の入学者のうち，平成24年度5月1日現在までに退学した学生数の合計】を，【当該対象年度の入学者数】で除した割合（%）を記入してください。その際，小数点以下第2位を四捨五入し，小数点以下第1位までを記入してください

・「主な退学理由」は，下の項目を参考に記入してください。その際，「就学意欲の低下（〇人）」というように，その人数も含めて記入してください。

（記入項目例）・就学意欲の低下　・学力不足　・他の教育機関への入学・転学　・海外留学
・就職　・学生個人の心身に関する事情　・家庭の事情　・除籍　・その他

２　授業科目の概要

＜経済学部　スポーツ経営学科＞

（１）　授業科目表

科目区分			授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考
					必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
共通科目	外国語科目	基礎科目	英語ＡⅠ	1前	1								
			英語ＡⅡ	1後	1								
			英語ＢⅠ	1前	1								
			英語ＢⅡ	1後	1								
			ベーシック・イングリッシュⅠ	1前		1							
			ベーシック・イングリッシュⅡ	1後		1							
			英語リスニングⅠ	1前		1							
			英語リスニングⅡ	1後		1							
			英語ライティングⅠ	1前		1							
			英語ライティングⅡ	1後		1							
			英会話Ⅰ	1前		1							
			英会話Ⅱ	1後		1							
			英会話Ⅲ	1前		1							
			英会話Ⅳ	1後		1							
			資格英語Ⅰ	1前		1							
			資格英語Ⅱ	1後		1							
			資格英語Ⅲ	1前		1							
			資格英語Ⅳ	1後		1							
			CALL EnglishⅠ	1前		1							
			CALL EnglishⅡ	1後		1							
			基礎フランス語Ⅰ	1前		1							
			基礎フランス語Ⅱ	1後		1							
			基礎ドイツ語Ⅰ	1前		1							
			基礎ドイツ語Ⅱ	1後		1							
			基礎スペイン語Ⅰ	1前		1							
			基礎スペイン語Ⅱ	1後		1							
			基礎中国語Ⅰ	1前		1							
			基礎中国語Ⅱ	1後		1							
			基礎韓国語Ⅰ	1前		1							
			基礎韓国語Ⅱ	1後		1							
			基礎インドネシア語Ⅰ	1前		1							
			基礎インドネシア語Ⅱ	1後		1							
			小計（３２科目）	―	4	28	0	0	0	0	0	0	―
		演習科目	留学英語Ａ	1前		2							
			留学英語Ｂ	1後		2							
			時事英語Ⅰ	2前		2							
			時事英語Ⅱ	2後		2							
			ビジネス英会話Ⅰ	2前		2							
			ビジネス英会話Ⅱ	2後		2							
			ビジネス英語ライティングⅠ	2前		2							
			ビジネス英語ライティングⅡ	2後		2							
			総合資格英語Ⅰ	3前		2							
			総合資格英語Ⅱ	3後		2							
			中級フランス語Ⅰ	2前		2							
			中級フランス語Ⅱ	2後		2							
			留学フランス語Ⅰ	2前		2							
			留学フランス語Ⅱ	2後		2							
			中級中国語Ⅰ	2前		2							
			中級中国語Ⅱ	2後		2							

科目区分			授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考
					必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
共通科目	外国語科目	演習科目	中国語会話Ⅰ	2前		2							
			中国語会話Ⅱ	2後		2							
			中級韓国語Ⅰ	2前		2							
			中級韓国語Ⅱ	2後		2							
			小計（２０科目）	—	0	40	0	0	0	0	0	0	—
	日本語文章表現科目		日本語文章表現	1後		2							
			文章表現演習・基礎	2前・後		2							
			文章表現演習・基礎徹底	2前・後		2							日本語文章表現科目のカリキュラムの充実のために科目を追加（23）
			文章表現演習・標準	2前・後		2							
			文章表現演習・発展	2前・後		2							
			小計（~~4~~5科目）	—	0	10 ~~8~~	0	0	0	0	0	0	—
	総合科学科目	入門科目	人間学入門	1前		2							
			心理学入門	1前		2							
			ことば学入門	1前		2							オムニバス
			文学入門	1前		2							オムニバス
			法学入門	1前 1休		2							集中
			政治学入門	~~1前~~		2							担当教員の本務校業務による変更（24）
			歴史学入門	1前		2							オムニバス
			自然科学入門	1前		2							
			数学入門	1前		2							
			スポーツ科学入門	1前		2							
			健康スポーツ演習Ⅰ	1前		2		3 ~~2~~	1	~~1~~	1		学科移籍の理由により、教員を追加（24） 担当　内海 和雄（教授） 平成22年9月　教員審査済 判定　可 平成24年度から、講師を助教に職名変更した（24）
			健康スポーツ演習Ⅱ	1後		2		3 ~~2~~	1	~~1~~	1		学科移籍の理由により、教員を追加（24） 担当　内海 和雄（教授） 平成22年9月　教員審査済 判定　可 平成24年度から、講師を助教に職名変更した（24）
			キャンパスライフ実践論	1前		2							オムニバス
			小計（１３科目）	—	0	26	0	3 ~~2~~	1	0 ~~1~~	1 ~~0~~	0	—
		人文分野科目	生命倫理	1後		2							
			職業倫理	2前		2							
			思想の世界Ａ	1後		2							
			思想の世界Ｂ	2前		2							
			思想の世界Ｃ	2後		2							
			宗教と現代	2休		2							集中
			人格心理学	2前		2							
			発達心理学	1後		2							
			人間関係の心理学	1後		2							
			日本文化論	2前		2							
			異文化の理解Ａ	1後		2							
			異文化の理解Ｂ	2前		2							
			広島を学ぶ	2休		2							集中
			日本文学Ａ	1後		2							
			日本文学Ｂ	2前		2							
			外国文学Ａ	2前		2							
			外国文学Ｂ	1後		2							
			芸術の世界Ａ	1前・後		2							
			芸術の世界Ｂ	1前・後		2							
			話しことば表現論	1後		2							
			音声表現演習	2前・後		2							
			文芸創作	1後		2							
			小計（２２科目）	—	0	44	0	0	0	0	0	0	—

科目区分			授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考
					必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
共通科目	総合科学科目	社会分野科目	現代社会と人権	1後		2							
			環境と法	1後		2							
			地方自治論	2休		2							集中
			国際関係論Ⅰ	2前		2							
			国際関係論Ⅱ	2後		2							
			国際協力論	2後		2				~~1~~	1		平成24年度から、講師を助教に職名変更した（24）
			平和学	2後		2							
			消費者と現代社会	1後		2							
			２１世紀の社会学	2前		2		1					学科移籍による変更（24） 担当　内海 和雄（教授） 平成23年9月　教員審査済 判定　可
			社会調査の方法	3休 ~~3前~~		2							集中 担当教員の本務校における時間割の都合による(23)
			マスコミと現代社会	2前		2							
			現代社会と歴史Ａ	1後		2							
			現代社会と歴史Ｂ	1後		2							
			教養特別講義Ⅰ	2前		2							
			教養特別講義Ⅱ	1後		2							
			憲法Ⅰ	2前		2							
			憲法Ⅱ	2後		2							
			小計（１７科目）	—	0	34	0	1 ~~0~~	0	0 ~~1~~	1 ~~0~~	0	—
		自然分野科目	数学の世界Ａ	1後		2							
			数学の世界Ｂ	1後		2							
			数学の世界Ｃ	2前		2							
			物理の世界	1後		2							
			化学の世界	1前・後		2							
			生物の世界	1前・後		2							
			生命の科学	2前・後		2							
			地球の科学	1前・後		2							
			環境の科学	1前・後		2							
			宇宙の科学	1前・後		2							
			２１世紀の科学技術	2後		2							
			小計（１１科目）	—	0	22	0	0	0	0	0	0	—
		健康・スポーツ分野科目	食育論	1後		2							
			環境と健康	2前・後		2							
			心の健康	1後		2							
			スポーツと健康	2後		2							
			健康スポーツ演習Ⅲ	2前・後		2							
			小計（５科目）	—	0	10	0	0	0	0	0	0	—
ゼミ科目			入門ゼミⅠ	1前	2			8 ~~7~~	5 ~~4~~	~~3~~	2		学科移籍の理由により、教員を追加（24） 担当　内海 和雄（教授） 平成22年9月　教員審査済 判定　可 講師から准教授へ昇格（24） 担当　椌田 智子（准教授） 平成23年7月　教員審査済 判定　可 平成24年度から、講師を助教に職名変更した（24）
			入門ゼミⅡ	1後	2			8 ~~7~~	5 ~~4~~	~~3~~	2		学科移籍の理由により、教員を追加（24） 担当　内海 和雄（教授） 平成22年9月　教員審査済 判定　可 講師から准教授へ昇格（24） 担当　椌田 智子（准教授） 平成23年7月　教員審査済 判定　可 平成24年度から、講師を助教に職名変更した（24）
			小計（２科目）	—	4	0	0	8 ~~7~~	5 ~~4~~	0 ~~3~~	2 ~~0~~	0	—

科目区分			授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	備考
能力開発科目	①税理士関係科目	簿記の基礎		1後									~~集中~~ 卒要件
			経理実務基礎Ⅰ	~~1休~~		4							経理実務基礎Ⅱとの同時履修により学習効果を高めるため（23）
			経理実務基礎Ⅱ	1後		4							卒要件
			経理実務基礎Ⅲ	2前		4							卒要件
			経理実務基礎Ⅳ	2前		4							卒要件
			小計（４科目）	—	0	16	0	0	0	0	0	0	—
		簿記の応用	経理実務応用Ⅰ	2後		4							卒要件
			経理実務応用Ⅱ	2後		4							卒要件
			小計（２科目）	—	0	8	0	0	0	0	0	0	—
		簿記論基礎	企業会計実務基礎Ⅰ	3前		2							卒要件
			企業会計実務基礎Ⅱ	3後		2							卒要件
			小計（２科目）	—	0	4	0	0	0	0	0	0	—
		簿記論応用	企業会計実務応用Ⅰ	4前		4							卒要件
			企業会計実務応用Ⅱ	4前		4							卒要件
			小計（２科目）	—	0	8	0	0	0	0	0	0	—
		財務諸表論基礎	会計理論基礎Ⅰ	3前		2							卒要件
			会計理論基礎Ⅱ	3後		2							卒要件
			小計（２科目）	—	0	4	0	0	0	0	0	0	—
		財務諸表論応用	会計理論応用Ⅰ	4前		4							卒要件
			会計理論応用Ⅱ	4前		4							卒要件
			小計（２科目）	—	0	8	0	0	0	0	0	0	—
	②社会保険労務士関係科目		労働社会保険Ⅰ	2後		4							卒要件外
			労働社会保険Ⅱ	2後		4							卒要件外
			労働社会保険Ⅲ	3前		4							卒要件外
			小計（３科目）	—	0	12	0	0	0	0	0	0	—
	③ファイナンシャル・プランナー（AFP）関係科目		資産運用実務Ⅰ	2前		4							卒要件外
			資産運用実務Ⅱ	2後		4							卒要件外
			小計（２科目）	—	0	8	0	0	0	0	0	0	—
	④宅地建物取引主任者関係科目		不動産実務法務Ⅰ	1後		4							卒要件外
			不動産実務法務Ⅱ	2前		2							卒要件外
			不動産実務法務Ⅲ	2前		2							卒要件外
			小計（３科目）	—	0	8	0	0	0	0	0	0	—
	⑤通関士関係科目		通関士基本演習	2前 ~~1後~~		4							卒要件外 年度内に基本、実践を同時履修することで学習効果を高めるため(23)
			通関士実践演習	2後 ~~2前~~		4							卒要件外 年度内に基本、実践を同時履修することで学習効果を高めるため(23)
			小計（２科目）	—	0	8	0	0	0	0	0	0	—
	⑥ITパスポート関係科目		ＩＴ戦略とマネージメント	2前		4							卒要件外
			情報化技術	2後		4							卒要件外
			小計（２科目）	—	0	8	0	0	0	0	0	0	—
	⑦野村證券㈱提供関係科目		資本市場の役割と証券投資	2前		2							卒要件外
			小計（１科目）	—	0	2	0	0	0	0	0	0	—
	~~国内インターンシップ~~ ⑧インターンシップ		インターンシップⅠ（国内） ~~国内インターンシップ~~	2前 ~~2休~~		2							卒要件 企業研修の成果による単位認定から15回授業（企業研修４回含む）実施による単位認定により、学習効果を高めるため（24） ~~集中　単位振替科目~~　　卒要件
			小計（１科目）	—	0	2	0	0	0	0	0	0	—

※卒要件…スポーツ経営学科の卒業要件単位、卒要件外…スポーツ経営学科の卒業要件単位外

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考
				必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
能力開発科目	⑨学校インターンシップ	学校インターンシップ	2		2							集中　卒要件外　単位振替科目
		小計（１科目）	—	0	2	0						—
	⑩中小企業大学校研修プログラム	中小企業大学校研修プログラム	4		2							集中　卒要件外　単位振替科目
		小計（１科目）	—	0	2	0						—
キャリア科目	①キャリアプランニング関係科目	キャリアデザイン入門	1後		2							
		~~見つけた！私の仕事~~	~~1・2後~~		~~2~~							担当教員の転出による廃止（24）
		キャリアデザインⅠ	2前		2							
		キャリアデザインⅡ	2後		2							
		キャリア実践	3前		2							
		小計（~~5~~4科目）	—	0	~~10~~8	0	0	0	0	0	0	—
	②公務員試験関係科目	Logical Decision基礎Ⅰ	1前		2							
		Logical Decision基礎Ⅱ	1後		2							
		Logical DecisionⅠ	2前		2							
		Logical DecisionⅡ	2後		2							
		政治・社会制度基礎Ⅰ	3前		2							
		政治・社会制度基礎Ⅱ	3後		2							
		小計（６科目）	—	0	12	0	0	0	0	0	0	—
	③就職対策試験関係科目	社会人基礎学力Ⅰ	1休		2							集中
		社会人基礎学力Ⅱ	2休		2							集中
		社会人基礎学力Ⅲ	3休		1							集中
		社会人基礎学力Ⅳ	3休		1							集中
		社会人基礎学力Ⅴ	3後		2							
		小計（５科目）	—	0	8	0	0	0	0	0	0	—
	④教員採用試験関係科目	教職教養	3後		2							
		思考力開発	3後		2							
		小計（２科目）	—	0	4	0	0	0	0	0	0	—
興動館科目	元気力	わが人生の転機Ⅰ（教職員編）	1前		2							卒要件
		わが人生の転機Ⅱ（同窓生編）	1後		2							卒要件
		「笑い」のパワー・生きる力	1休		2			1				集中　卒要件外
		愛の講座	1後		2							卒要件外
		個性がはじける朗読	1前		2							卒要件外
		経済の歴史を体感しよう！	1前		2							卒要件外
		生きがいづくりの作戦会議	1前・後		2							卒要件外
		未来日記の紙しばい	1前・後		2							卒要件外
		禅(ZEN)で元気なこころとからだをつくろう	1前・後		2							卒要件外
		ライフプラン（人生設計）でやる気づくり	1後		2							卒要件外 興動館科目のカリキュラムの充実のために科目を追加（24）
		小計（~~9~~10科目）	—	0	~~18~~20	0	0	1	0	0	0	—
	企画力	バーチャル株式投資で学ぶ企業分析と経済学	1後		2							卒要件
		瀬戸内海地域の魅力を発信しよう	1前		2							卒要件外
		企画力養成講座	1前		2							卒要件外
		経営実践	1前		2			1				卒要件
		新読書ナヴィゲータ	1前		2							卒要件外
		みんなで教材を創ろう	1前		2							卒要件外
		プロスポーツによる広島活性化講座	~~1前~~1前・後		2							卒要件 学生の履修機会を増やすため（24）
		「私たちの広島」フォトカルタづくり	1後		2							卒要件外
		コピーライティング実践講座	1前		2							卒要件外 興動館科目のカリキュラムの充実のために科目を追加（23）
		小計（~~8~~9科目）	—	0	~~16~~18	0	0	1	0	0	0	—

※卒要件…スポーツ経営学科の卒業要件単位、卒要件外…スポーツ経営学科の卒業要件単位外

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考
				必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
興動館科目	行動力	ビジネス・シミュレーション・ゲーム	1前		2							卒要件
		身近なボランティア活動	1後		2				~~1~~	1		卒要件 平成24年度から、講師を助教に職名変更した（24）
		防災まちづくり実践講座	1前		2							卒要件外
		ＮＰＯ・ＮＧＯの立ち上げと活動	1前		2				~~1~~	1		卒要件 平成24年度から、講師を助教に職名変更した（24）
		まちへ飛び出そう！野外調査のススメ	未開講 ~~1後~~		2							卒要件外 担当教員の本務校業務による変更（24）
		戦略MG（マネジメントゲーム）	1前・後		2							卒要件
		これからのリーダーシップ	1前・後		2							卒要件外
		小計（７科目）	—	0	14	0	0	0	0 ~~1~~	1 ~~0~~	0	—
	共生力	広い世界に飛び出そう	1後		2							卒要件外
		人を動かすことばと話し方	1後		2							卒要件外
		ビデオブログで「日本」を世界に紹介しよう	1後		2							卒要件外
		楽しく学ぼう！ディベート	1前・後		2							卒要件外
		ゲームを通じてグローバル社会を理解しよう	1後		2							卒要件
		人・人間・人間関係	1前・後		2							卒要件
		仲良くなろうアメリカ大陸 磨こう国際人として	1後		2							卒要件外
		スポーツで学ぶ共生力	1前		2			2		1		卒要件外 興動館科目のカリキュラムの充実のために科目を追加（24）
		小計（~~7~~科目）	— 8	0	16 ~~14~~	0	0	2 ~~0~~	0	1 ~~0~~	0	—
留学生科目	正規留学生の日本語関係科目	日本語Ⅰ	1前		2							
		日本語Ⅱ	1後		2							
		日本語Ⅲ	2前		2							
		日本語Ⅳ	2後		2							
		日本語Ⅴ	2前 ~~3前~~		2							入学後のより早い段階で日本語学習の機会を提供するため（24）
		日本語Ⅵ	2後 ~~3後~~		2							入学後のより早い段階で日本語学習の機会を提供するため（24）
		日本文化論Ⅰ	1前		2							オムニバス 複数教員による専門的見地からの授業内容に変更することにより、学習効果を高めるため（24）
		日本文化論Ⅱ	1後		2							オムニバス
		小計（８科目）	—	0	16	0	0	0	0	0	0	—

※卒要件…スポーツ経営学科の卒業要件単位、卒要件外…スポーツ経営学科の卒業要件単位外

科目区分			授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考
					必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
専門科目	入門科目		経済入門	1前	2			1					
			経営入門	1後	2				1				
			情報処理入門Ⅰ	1前	2								
			情報処理入門Ⅱ	1後	2								
			マーケティング入門	2後	2			1					
			簿記入門Ⅰ	1前		2							
			簿記入門Ⅱ	1後		2							
			小計（７科目）	—	10	4	0	2	1	0	0	0	—
	基礎科目		スポーツ文化論	2前	2	~~2~~		1					留意事項への対応（24） ［担当　内海 和雄（教授） 平成23年9月　教員審査済 判定　可 留意事項への対応（23） 平成23年8月変更書提出予定（23）
			スポーツ経営学	2前	2						1		留意事項への対応により、教員公募し、審査で判定可（准教授）を受けるが、その教員の都合により採用を辞退したため、留意事項前に講師として判定可を受けている渡辺泰弘教員が担当（24） ［担当　渡辺 泰弘（助教） 平成22年7月　教員審査済 判定　可 留意事項への対応（23） 平成23年8月変更書提出予定（23）
			スポーツ産業論	2前	2								留意事項への対応により、教員公募し、審査で判定可（准教授）を受けるが、その教員の都合により、採用を辞退したため、その教員が、非常勤として担当。本年度再度公募し、平成24年変更書提出予定（24） 留意事項への対応（23） 平成23年8月変更書提出予定（23）
			スポーツマーケティング論	2後	2						1		留意事項への対応により、教員公募したが、適格者なし。留意事項前に講師として判定可を受けている渡辺泰弘教員が担当（24） ［担当　渡辺 泰弘（助教） 平成22年7月　教員審査済 判定　可 留意事項への対応（23） 平成23年8月変更書提出予定（23）
			スポーツ英語	2後		1							
			経営学	2前		2							
			組織マネジメント論基礎	2前		2			1				
			マーケティング論基礎	2後		2							
			会計学基礎	2前		2			1				
			情報処理の基礎Ⅰ	2前		2							
			情報処理の基礎Ⅱ	2後		2							
			情報処理の基礎Ⅲ	2前		2							
			ビジネスマナー	2前		2							
			経済学基礎	1後		2		1					
			経済政策論基礎	2前		2		1					
			現代日本経済事情Ⅰ	2前		2							
			現代日本経済事情Ⅱ	2後		2							
			１７ 小計（~~１４~~科目）	 —	8 ~~0~~	25 ~~27~~	0	3 ~~2~~	2	0	1 ~~0~~	0	—
専門科目	発展・応用科目	経済・経営関連科目	産業組織論	3後		2		1					
			地域経済論	3前		2							
			国際経済学	3後		2		1					
			数量経済分析	3前		2							
			アジア経済	3前		2		1					
			アメリカ経済	3後		2		1					
			スポーツと経済	3後		2							
			財務管理論Ⅰ	3前		2							
			財務管理論Ⅱ	3後		2							
			組織マネジメント論	2後		2			1				
			経営戦略論	3前		2			1				
			財務会計論	2後		2							

科目区分			授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	備考
専門科目	発展・応用科目	経済・経営関連科目	会計実務	3前		2							
			経営分析論	3後		2			1				
			ＣＳＲ論	3前		2			1	~~1~~			講師から准教授へ昇格（24） 担当　樫田 智子（准教授） 平成23年7月　教員審査済 判定　可 平成23年6月変更書提出予定（23）
			コミュニティビジネス論	3後	2	~~2~~							集中 平成24年変更書提出予定(24) 留意事項への対応（23） 平成23年8月変更書提出予定（23）
			イベント論	3後	2			1					
			~~スポーツ経営学~~	~~3前~~		~~2~~				~~1~~			留意事項への対応（23）
			~~スポーツ産業論~~	~~3前~~ 2休	~~2~~								留意事項への対応（23）
			スポーツ組織論	~~2後~~		2							集中 担当教員の本務校業務による変更（24） 未定担当者の決定(24) 留意事項への対応（23） 平成23年8月変更書提出予定（23）
			~~スポーツマーケティング論~~	~~3後~~		~~2~~				~~1~~			留意事項への対応（23）
			スポーツファイナンス論	3後	2	~~2~~							平成24年6月変更書提出予定（24） 留意事項への対応（23） 平成23年12月変更書提出予定（23）
			スポーツジャーナリズム論	3前		2		1					
			スポーツメディア論	3後		2		1					
			プロスポーツ経営論Ａ	3前	2	~~2~~							平成24年6月変更書提出予定（24） （「プロスポーツ論」に変更予定） 留意事項への対応（23） 科目名称変更予定(23)
			プロスポーツ経営論Ｂ	3後		2							平成24年12月変更書提出予定（24） （「プロスポーツ経営実践」に変更予定） 科目名称変更予定(23)
			２３ 小計（~~２６~~科目）	— —	8 ~~4~~	38 ~~48~~	0	4	3 ~~2~~	0 ~~1~~ ~~2~~	0	0	—
		スポーツ関連科目	スポーツ社会学	3後		2			1				
			地域スポーツ論	3前		2			1				
			スポーツ指導論	2前		2							
			スポーツコーチング論	3前		2							
			スポーツトレーニング論	2前		2		1					
			スポーツ心理学	3後		2							
			スポーツ生理学	2前		2		1					
			バイオメカニクス	3後		2							
			スポーツ医学	3前		2							
			スポーツ栄養学	3後		2							
			スポーツトレーナー論	2前		2							
			救急処置法	3後		2							
			健康運動プログラム論	3後		2		1					
			レクリエーションスポーツ論	2前		2			1				
			小計（１４科目）	—	0	28	0	2	2	0	0	0	—
		実験・実習・演習科目	スポーツ指導法演習Ⅰ	2前	2			1				1	
			スポーツ指導法演習Ⅱ	2後	2			1				1	
			スポーツトレーニング実習	2後		1		1				1	
			スポーツ生理学実験	2後		1		1				1	
			スポーツトレーナー実習	2後		1							
			レクリエーションスポーツ実習Ⅰ（ゲーム）	2後		1							
			レクリエーションスポーツ実習Ⅱ（キャンプ）	2前		1		1	1				集中
			レクリエーションスポーツ実習Ⅲ（スノー）	2後		1			1				集中
			地域スポーツ貢献演習	3前		2				~~2~~	2		平成24年度から、講師を助教に職名変更した（24）
			スポーツビジネス演習Ⅰ	2前		2		2					
			スポーツビジネス演習Ⅱ	2後		2		2					
			スポーツマネジメント演習Ⅰ	3前		2			1	~~1~~	1		平成24年度から、講師を助教に職名変更した（24）
			スポーツマネジメント演習Ⅱ	3後		2			1	~~1~~	1		平成24年度から、講師を助教に職名変更した（24）

科目区分			授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	備考
専門科目	発展・応用科目	実験・実習・演習科目	プレゼミ	2後	2			6 ~~5~~	4	~~2~~	2		学科移籍の理由により、教員を追加（24） ［担当　内海 和雄（教授） 平成22年9月　教員審査済 判定　可 平成24年度から、講師を助教に職名変更した（24） 平成24年度変更書提出予定（24）
			卒業研究Ⅰ	3通	4			6 ~~5~~	4	~~2~~	2		学科移籍の理由により、教員を追加（24） ［担当　内海 和雄（教授） 平成22年9月　教員審査済 判定　可 平成24年度から、講師を助教に職名変更した（24） 平成24年度変更書提出予定（24）
			卒業研究Ⅱ	4通	4			6 ~~5~~	4	~~2~~	2		学科移籍の理由により、教員を追加（24） ［担当　内海 和雄（教授） 平成22年9月　教員審査済 判定　可 平成24年度から、講師を助教に職名変更した（24） 平成24年度変更書提出予定（24）
			小計（１６科目）	—	14	16	0	7 ~~6~~	4	0 ~~2~~	2 ~~0~~	1	—
合計（~~２９０~~科目）				—	48 ~~36~~	541 ~~539~~ ~~547~~	0	8 ~~7~~	5 ~~4~~	0 ~~3~~	2 ~~0~~	1	—
学位又は称号		学士（スポーツ経営学）			学位又は学科の分野			経済学関係、体育関係					

卒業要件及び履修方法	授業期間等	
４０　　３０ 専門科目の必修科目~~２８~~単位，選択科目~~４２~~単位以上（ただし、必修科目を２ 除いて、発展・応用科目の中の経済・経営関連科目から~~８~~単位以上、スポーツ関連科目から８単位以上、実験・実習・演習科目から４単位以上の修得単位を含んでいることとする）、共通科目の必修科目４単位、選択必修科目２単位以２４ 上、選択科目~~２６~~単位以上、自由選択科目（共通科目・自学科科目の必要単位数超過分の他、他学科科目、キャリア科目、能力開発科目（国内インターンシップと税理士関係科目のみ）、興動館科目（指定科目のみ））２０単位、ゼミ科目４単位を修得し１２４単位以上を修得すること。なお、能力開発科目（国内インターンシップと税理士関係科目以外）、興動館科目（指定科目以外）を修得した単位については、卒業に必要な単位数には含まない。 （履修科目の登録の上限：１年次４０単位、２年次以上４８単位（年間）。ただし、卒業年次生に限り、後期に履修制限単位数の他に、８単位までの追加履修登録を認める。）	１学年の学期区分	２学期
	１学期の授業期間	１５週
	１時限の授業時間	９０分

（注）・　認可申請書の様式第２号（その２の１）に準じて作成してください。
・　設置認可時の授業科目全て（兼任，兼担教員が担当する科目を含む。）を黒字で記載してください。その上で，前年度報告時（平成２３年度に認可された大学等は設置認可時）より変更されているものは赤字見え消し修正し，「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
なお，昨年度の報告書において赤字で見え消しした部分については，見え消しのまま黒字にしてください。
・　授業科目を追加又は内容を変更する場合で，専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては，「専任教員採用等設置計画変更書」の審査年月等を「備考」に記入してください。（今後審査を受ける場合には，「平成〇年〇月　提出予定」と記入してください。）
・　「配当年次」について，設置認可申請時に開講時期を記入する必要がなかった学部等（平成１９年度認可以前）についても，設置認可時の状況を黒字で記入してください。また，前年度報告時より修正があれば，赤字で見え消し修正をしてください。
・　履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。

（2） 授業科目数

認可時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
18	272	0	290	24	269	0	293	
				[6]	[△3]	[ ]	[3]	

（注）・ 未開講である場合や，配当年次に関わらず，教育課程上の授業科目数を記入する（資格に関する課程など，別課程としている授業科目については算入する必要はありません。）とともに，［ ］内に，設置認可時の計画からの増減を記入してください。（記入例：１科目減の場合：△１）

（3） 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由，代替措置の有無
1	まちへ飛び出そう！野外調査のススメ	2	1後	一般	選択	担当教員の本務校業務による変更
2						
3						

（注）・ 設置認可時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず，何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお，理由については可能な限り具体的に記入してください。
・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については，記入しないでください。

（4） 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由，代替措置の有無
1	見つけた！私の仕事	2	1・2後	一般	選択	担当教員の転出による廃止
2						
3						

（注）・ 設置認可時の計画にあり，何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお，理由については可能な限り具体的に記入してください。

（5） 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

未開講科目「まちへ飛び出そう!野外調査のススメ」は担当教員の本務校業務との調整が難しく、廃止科目「見つけた!私の仕事」は、転出先が大学から遠方にあり、開講は困難と判断。学生には該当科目が未開講となったことを明記してあるカリキュラム表の配布により、周知を行った

（注）・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

（6） 「認可時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}\quad 2}{\text{認可時の計画の授業科目数の計}\quad 290} = 0.00$$

（注）・ 小数点以下第３位を切り捨て，小数点第２位までを記入してください。

３　施設・設備の整備状況，経費

区　　分		内　　容				備考
(1) 校地等	区　　分	専　　用	共　　用	共用する他の学校等の専用	計	校舎敷地の一部を地方自治体に売却したため（24）
	校舎敷地	85,579.29 ~~85,246.43~~㎡	0㎡	0㎡	85,579.29 ~~85,246.43~~㎡	
	運動場用地	110,434.00㎡	0㎡	0㎡	110,434.00㎡	
	小　　計	196,013.29 ~~195,680.43~~㎡	0㎡	0㎡	196,013.29 ~~195,680.43~~㎡	
	そ の 他	3,676.00㎡	0㎡	0㎡	3,676.00㎡	
	合　　計	199,689.29 ~~199,356.43~~㎡	0㎡	0㎡	199,689.29 ~~199,356.43~~㎡	

(2) 校　　舎	専　　用	共　　用	共用する他の学校等の専用	計	
	46,552.73㎡ (46,552.73㎡)	0㎡ (　　0㎡)	0㎡ (　　0㎡)	46,552.73㎡ (46,552.73㎡)	

(3) 教　室　等	講　義　室	演　習　室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	
	25室	40室	25室	0室 (補助職員　—人)	2室 (補助職員　—人)	大学全体

(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称	室　　数	
	スポーツ経営学科	15	室

(5) 図書・設備	新設学部等の名称	図　書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標　本 点	
	スポーツ経営学科	456,000〔122,000〕 (439,549〔118,884〕) ~~(429,760〔116,729〕)~~ ~~(420,085〔114,820〕)~~	4,850〔1,220〕 ~~4,581〔1,212〕~~ (4,772〔1,217〕) ~~(4,667〔1,205〕)~~ ~~(4,556〔1,200〕)~~	12,300〔12,250〕 ~~1,138〔1,100〕~~ (12,296〔12,241〕) ~~(1,138〔1,100〕)~~	370〔12〕 (365〔12〕)	0 (　0　)	0 (　0　)	学術雑誌の完成年度の予定数値変更は、雑誌（紀要）のタイトル変更等によって種類数が予定より増加したため（24） 電子ジャーナルの完成年度の予定数値変更は、供用部分の電子ジャーナルの契約内容が平成24年度から変更されたため（24）
	計	456,000〔122,000〕 (439,549〔118,884〕) ~~(429,760〔116,729〕)~~ ~~(420,085〔114,820〕)~~	4,850〔1,220〕 ~~4,581〔1,212〕~~ (4,772〔1,217〕) ~~(4,667〔1,205〕)~~ ~~(4,556〔1,200〕)~~	12,300〔12,250〕 ~~1,138〔1,100〕~~ (12,296〔12,241〕) ~~(1,138〔1,100〕)~~	370〔12〕 (365〔12〕)	0 (　0　)	0 (　0　)	

(6) 図　書　館	面　　積	閲覧座席数	収納可能冊数	
	8,685.28㎡	441	477,750	

(7) 体　育　館	面　　積	体育館以外のスポーツ施設の概要	
	9,906.56㎡	総合グラウンド	野球場・テニスコート

(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区　　分	開設年度	完成年度	区　　分	開設前年度	開設年度	完成年度
		教員１人当り研究費等	560千円	560千円	図書購入費	2,948千円	3,000千円	3,000千円
		共同研究費等	2,300 ~~1,000~~千円	1,000千円	設備購入費	19,667 ~~20,000~~千円	3,500千円	3,500千円

学生１人当り納付金	第１年次	第２年次	第３年次	第４年次	第５年次	第６年次
	1,130千円	880千円	880千円	880千円	—　千円	—　千円

学生納付金以外の維持方法の概要	私立大学経常費補助金、補助活動収入、資産運用収入

（注）・　設置認可時の計画を，認可申請書の様式第２号（その１の１）に準じて作成してください。（複数のキャンパスに分かれている場合，複数の様式に分ける必要はありません。なお，「（１）校地等」及び「（２）校舎」は大学全体の数字を，その他の項目はＡＣ対象学部等の数値を記入してください。）

・　運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は，その旨（所要時間・距離等）を「備考」に記入してください。

・　「(５)図書・設備」については，上段に完成年度の予定数値を，下段には平成２４年５月１日現在の数値を記入してください。

・　昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては，変更部分を赤字で見え消し修正するとともに，その理由及び報告年度「（24）」を「備考」に赤字で記入してください。

なお，昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については，見え消しのまま黒字にしてください。

・　校舎等建物の計画の変更（校舎又は体育館の総面積の減少，建築計画の遅延）がある場合には，「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。

４　既設大学等の状況

大学の名称	広島経済大学								備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	定員超過率	開設年度	所在地	
	年	人	年次 人	人		倍			
経済学部									
経済学科	4	330	—	1320	学士 (経済学)	1.2	昭和 42年	広島県広島市安佐南区祇園五丁目37番1号	
経営学科	4	310	—	1240	学士 (経済学)	1.1	昭和 49年		
国際地域経済学科	4	—	—	—	学士 (経済学)	—	平成 11年		国際地域経済学科平成23年より学生募集停止
ビジネス情報学科	4	90	—	360	学士 (経済学)	1.06	平成 14年		
メディアビジネス学科	4	60	—	240	学士 (経済学)	1.11	平成 16年		
大学院 経済学研究科 経済学専攻									
博士課程後期課程	3	3	—	9	博士 (経済学)	0.77	平成 2年	広島県広島市安佐南区祇園五丁目37番1号	
博士課程前期課程	2	10	—	20	修士 (経済学)	0.75	昭和 54年		

（注）・　本調査の対象となっている大学等の設置者（学校法人等）が，設置している全ての大学の学部，学部の学科，短期大学の学科及び高等専門学校の学科（ＡＣ対象学部等を含む）について，大学，短期大学又は高等専門学校ごとに，平成２４年５月１日現在の状況を記入してください。
（専攻科に係るものについては，記入する必要はありません。）

・　「定員超過率」には，標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点第２位まで（小数点第３位を切り捨て）を，学科（短期大学において専攻課程を設置している場合には，専攻課程）単位で記入してください。

・　学生募集を停止している学部等がある場合，入学定員と収容定員は「－」とし，「備考」に「平成〇年より学生募集停止」と記入してください。

５ 教員組織の状況

＜経済学部　スポーツ経営学科＞

（１）担当教員表

認可時の計画					変更状況					備考
専任・兼担・兼任の別	職名	氏名（年齢）	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名（年齢）	就任予定年月	担当授業科目名	
専	教授（学科主任）	宮廣 重夫	平成23年4月	スポーツトレーニング論 スポーツ指導法演習Ⅰ スポーツ指導法演習Ⅱ スポーツトレーニング実習 プレゼミ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 健康スポーツ演習Ⅰ 健康スポーツ演習Ⅱ 入門ゼミⅠ 入門ゼミⅡ						
					専	教授	内海 和雄	平成24年4月	プレゼミ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 健康スポーツ演習Ⅰ 健康スポーツ演習Ⅱ 入門ゼミⅠ 入門ゼミⅡ 21世紀の社会学	平成24年4月スポーツ経営学科へ移籍 プレゼミ、卒業研究Ⅰ・Ⅱ、健康スポーツ演習Ⅰ・Ⅱ、入門ゼミⅠ・Ⅱは平成22年9月教員審査済 21世紀の社会学は平成23年9月教員審査済（24）
専	教授	永田 智章	平成23年4月	経済入門 経済学基礎 国際経済学 アジア経済 プレゼミ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 入門ゼミⅠ 入門ゼミⅡ						
専	教授	濱口 博行	平成23年10月	マーケティング入門 イベント論 入門ゼミⅠ 入門ゼミⅡ						
専	教授	藤口 光紀	平成23年4月	スポーツビジネス演習Ⅰ スポーツビジネス演習Ⅱ 入門ゼミⅠ 入門ゼミⅡ						
専	教授	松水 征夫	平成23年4月	経済政策論基礎 産業組織論 アメリカ経済 プレゼミ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 入門ゼミⅠ 入門ゼミⅡ						
専	教授	柳川 和優	平成23年4月	スポーツ生理学 健康運動プログラム論 スポーツ生理学実験 レクリエーションスポーツ実習Ⅱ（キャンプ） プレゼミ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 健康スポーツ演習Ⅰ 健康スポーツ演習Ⅱ 入門ゼミⅠ 入門ゼミⅡ						
専	教授	渡辺 勇一	平成24年4月	スポーツジャーナリズム論 スポーツメディア論 スポーツビジネス演習Ⅰ スポーツビジネス演習Ⅱ プレゼミ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 入門ゼミⅠ 入門ゼミⅡ						
専	准教授	岡安 功	平成23年4月	レクリエーションスポーツ論 プレゼミ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 入門ゼミⅠ 入門ゼミⅡ						
									スポーツで学ぶ共生力	卒業要件外科目［興動館科目］（24）
専	准教授	永田 靖	平成23年4月	会計学基礎 経営分析論 スポーツマネジメント演習Ⅰ スポーツマネジメント演習Ⅱ プレゼミ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 入門ゼミⅠ 入門ゼミⅡ 経営実践						
専	准教授	松本 耕二	平成23年4月	スポーツ社会学 地域スポーツ論 レクリエーションスポーツ実習Ⅱ（キャンプ） レクリエーションスポーツ実習Ⅲ（スノー） プレゼミ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 健康スポーツ演習Ⅰ 健康スポーツ演習Ⅱ 入門ゼミⅠ 入門ゼミⅡ						
									スポーツで学ぶ共生力	卒業要件外科目［興動館科目］（24）
専	准教授	山本 公平	平成23年4月	経営入門 組織マネジメント論基礎 組織マネジメント論 経営戦略論 プレゼミ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 入門ゼミⅠ 入門ゼミⅡ						
				「笑い」のパワー・生きる力						

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名（年　齢）	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名（年　齢）	就任予定年月	担当授業科目名	備　考
専	講師	柾本 伸悦	平成23年4月	地域スポーツ貢献演習 プレゼミ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 国際協力論 入門ゼミⅠ 入門ゼミⅡ 身近なボランティア活動 ＮＰＯ・ＮＧＯの立ち上げと活動		助教				平成24年度から講師を助教に職名変更した。(24)
専	講師	椹田 智子	平成25年4月	ＣＳＲ論 入門ゼミⅠ 入門ゼミⅡ		准教授				業績追加等に伴う准教授への昇格のため平成23年6月変更書提出予定（23）　※教員の資格変更理由については別紙３のとおり 平成23年7月教員審査済（24）
									インターンシップⅠ（国内）	平成24年度までは経営学科所属のため担当するが、平成25年度からスポーツ経営学科へ移籍するため次年度担当外。本年度のみの担当（24）
専	講師	渡辺 泰弘	平成23年4月	スポーツ経営学 スポーツマーケティング論			後任未定			専任の教授又は准教授に担当させることとされた「スポーツ経営学」と、専任の教授又は准教授に担当させるよう努めることとされた「スポーツマーケティング論」は「後任未定」、平成24年4月から専任教員採用予定で公募中（23）
					専	助教	渡辺 泰弘	平成24年4月	スポーツ経営学 スポーツマーケティング論	「スポーツ経営学」は公募した教員で准教授として審査（判定可）を受けるが、その教員の都合により採用を辞退したため、留意事項前に講師として判定可を受けている渡辺泰弘が担当する。「スポーツマーケティング論」は２回公募を行うが適格者がいないため、留意事項前に講師として判定可を受けている渡辺泰弘が担当する。 平成24年度から講師を助教に職名変更した。(24)
				地域スポーツ貢献演習 スポーツマネジメント演習Ⅰ スポーツマネジメント演習Ⅱ プレゼミ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 健康スポーツ演習Ⅰ 健康スポーツ演習Ⅱ 入門ゼミⅠ 入門ゼミⅡ						
									スポーツで学ぶ共生力	卒業要件外科目[興動館科目]（24）
兼担	教授	池田 信寛	平成23年4月	マーケティング論基礎 見つけた！私の仕事	兼任	講師	石田大典	平成24年4月	マーケティング論基礎	転出により担当者変更(24)
									見つけた！私の仕事	転出により科目廃止。自由選択科目のため支障はない(24)
兼担	教授	西村 栄蔵	平成23年4月	スポーツ指導論 スポーツ指導法演習Ⅰ スポーツ指導法演習Ⅱ 健康スポーツ演習Ⅰ 健康スポーツ演習Ⅱ 健康スポーツ演習Ⅲ						
兼担	教授	三宅 勝次	平成23年4月	スポーツコーチング論 スポーツ指導法演習Ⅰ スポーツ指導法演習Ⅱ スポーツトレーニング実習 健康スポーツ演習Ⅰ 健康スポーツ演習Ⅱ 健康スポーツ演習Ⅲ						
兼任	講師	三宅 勝次	平成26年4月	スポーツコーチング論 スポーツ指導法演習Ⅰ スポーツ指導法演習Ⅱ スポーツトレーニング実習						
兼担	准教授	池村 恵一	平成24年4月	財務会計論						
兼担	准教授	重本 洋一	平成24年4月	現代日本経済事情Ⅰ 現代日本経済事情Ⅱ						
兼担	准教授	得津 康義	平成25年4月	数量経済分析						
兼担	准教授	中嶋 則夫	平成25年4月	スポーツと経済						
兼担	准教授	山内 昌斗	平成24年4月	経営学						
兼担	講師	Paul Walsh	平成23年4月	スポーツ英語 英語ＢⅠ 英語ＢⅡ 英会話Ⅰ 英会話Ⅱ 英会話Ⅲ 英会話Ⅳ ビデオブログで「日本」を世界に紹介しよう		助教				平成24年度から講師を助教に職名変更した。(24)
兼担	講師	山口 聖	平成25年4月	財務管理論Ⅰ 財務管理論Ⅱ						
				スポーツファイナンス論		准教授	後任未定		スポーツファイナンス論	専任の教授又は准教授に担当させるよう努めることとされた「スポーツファイナンス論」は「後任未定」、平成25年4月から専任教員採用予定で公募中（23） 平成24年4月1日准教授昇格（24）
					専	准教授	永田 靖	平成25年4月		平成23年公募したが適格者なし。永田准教授業績追加により平成24年6月変更書提出予定(24)

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名（年　齢）	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名（年　齢）	就任予定年月	担当授業科目名	備　考
兼任	講師	磨井 祥夫	平成25年4月	バイオメカニクス						
兼任	講師	大段 淳義	平成24年4月	スポーツトレーナー実習						
兼任	講師	兼安 真弓	平成25年4月	スポーツ栄養学						
兼任	講師	河本 雅志	平成23年4月	簿記入門Ⅰ 簿記入門Ⅱ 会計実務						
兼任	講師	木庭 康樹	平成23年4月	スポーツ文化論					スポーツ文化論	専任の教授又は准教授に担当させるよう努めることとされた「スポーツ文化論」は平成24年4月教養教育部の内海教授を移籍予定。 平成23年度8月変更書提出予定（23）
					専	教授	内海 和雄	平成24年4月		平成23年9月教員審査済（24）
				健康スポーツ演習Ⅰ 健康スポーツ演習Ⅱ 健康スポーツ演習Ⅲ						
兼任	講師	佐々木 英夫	平成25年4月	スポーツ医学						
兼任	講師	谷川 攻一	平成25年4月	救急処置法	兼任	講師	中田　敬司	平成25年4月	救急処置法	講師の都合により担当者の変更（24）
兼任	講師	常松 玲子	平成24年4月	ビジネスマナー						
兼任	講師	鍋島 一仁	平成24年4月	レクリエーションスポーツ実習Ⅰ（ゲーム）						
兼任	講師	野川 春夫	平成25年4月	コミュニティビジネス論			後任未定		コミュニティビジネス論	専任の教授又は准教授に担当させるよう努めることとされた「コミュニティビジネス論」は「後任未定」、平成25年4月から専任教員採用予定で公募中（23） 平成25年4月から専任教員採用予定で公募中（24）
兼任	講師	原 妃斗美	平成25年4月	スポーツ心理学						
兼任	講師	藤谷 則夫	平成25年4月	地域経済論						
兼任	講師	米澤 和洋	平成24年4月	スポーツトレーナー論						
専任補充				プロスポーツ経営論A			後任未定		プロスポーツ経営論A	「後任未定」科目名称変更予定（23）
					専	教授	内海 和雄	平成25年4月	プロスポーツ論	平成24年6月変更書提出予定（24）
				プロスポーツ経営論B			後任未定		プロスポーツ経営論B	「後任未定」科目名称変更予定（23）
					専	教授	藤口 光紀	平成25年4月	プロスポーツ経営実践	平成24年12月変更書提出予定（24）
				スポーツ産業論			後任未定		スポーツ産業論	専任の教授又は准教授に担当させるよう努めることとされた「スポーツ産業論」は「後任未定」、平成24年4月から専任教員採用予定で公募中（23）
					兼任	講師	松野　光範	平成24年4月		公募した教員（松野光範）で准教授として審査（判定可）を受けるが、その教員の都合により採用を辞退したため、本年度は非常勤講師としてその教員が担当。平成25年4月から専任教員採用予定で公募中（24）
兼任可				スポーツ組織論			後任未定		スポーツ組織論	兼任教員可とされた「スポーツ組織論」は「後任未定」、平成24年4月から専任教員採用予定で公募中（23）
					兼任	講師	長積　仁	平成24年4月		非常勤講師として担当（24）

5 教員組織の状況

＜共通＞

（1）担当教員表

認可時の計画					変更状況					備考
専任・兼担・兼任の別	職名	氏名（年齢）	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名（年齢）	就任予定年月	担当授業科目名	
兼担	教授（学部長）	安藤 幹夫	平成23年4月	わが人生の転機Ⅱ（同窓生編）						
兼担	教授	石田 恒夫	平成23年4月	わが人生の転機Ⅱ（同窓生編）						
兼担	教授	上田 みどり	平成23年4月	総合資格英語Ⅰ 総合資格英語Ⅱ 外国文学A 教養特別講義Ⅰ 教養特別講義Ⅱ	兼任	講師	伊藤 韶子	平成25年4月	総合資格英語Ⅰ 総合資格英語Ⅱ	担当者の変更（24）
					兼担	教授	内海 和雄	平成23年4月	健康スポーツ演習Ⅰ 健康スポーツ演習Ⅱ 健康スポーツ演習Ⅲ	担当者の追加（23） 平成24年4月1日スポーツ経営学科へ移籍（24）
兼担	教授	大田 孝太郎	平成23年4月	基礎ドイツ語Ⅰ 基礎ドイツ語Ⅱ 文学入門※ 思想の世界C						文学入門（オムニバス　6名）は教員数が十分足りているため担当を外す。（24）
兼担	教授	岡本 貞雄	平成23年4月	人間学入門 キャンパスライフ実践論※ 思想の世界A 思想の世界B 宗教と現代 広島を学ぶ 禅（ＺＥＮ）で元気なこころとからだをつくろう						
兼担	教授	生塩 睦子	平成23年4月	日本語文章表現						
兼任	講師	生塩 睦子	平成24年4月	日本語文章表現 文章表現演習・基礎 音声表現演習						
兼担	教授	藤山 武人	平成23年4月	個性がはじける朗読						
兼任	講師	藤山 武人	平成26年4月	個性がはじける朗読						
兼担	教授	神田 義浩	平成23年4月	心理学入門 キャンパスライフ実践論※ 発達心理学 人間関係の心理学						
兼担	教授	清家 浩	平成23年4月	基礎フランス語Ⅰ 基礎フランス語Ⅱ 中級フランス語Ⅰ 中級フランス語Ⅱ 留学フランス語Ⅰ 留学フランス語Ⅱ 文学入門※ 外国文学B						
兼担	教授	高石 哲弥	平成23年4月	自然科学入門 物理の世界 宇宙の科学						
兼担	教授	田中 泉	平成23年4月	歴史学入門※ 現代社会と歴史B						
兼担	教授	田邊 洋子	平成23年4月	英語ＡⅠ 英語ＡⅡ 英語ライティングⅠ 英語ライティングⅡ 文学入門※						文学入門（オムニバス　6名）は教員数が十分足りているため担当を外す。（24）
					兼担	教授	中野 安雄	平成24年4月	インターンシップⅠ（国内）	企業研修の成果による単位認定から15回授業（企業研修4回含む）実施による単位認定としたため担当教員を配置した。（24）
兼担	教授	中村 克洋	平成23年4月	話しことば表現論 生きがいづくりの作戦会議 新聞書ナヴィゲータ 人を動かすことばと話し方						
兼担	教授	長谷川 泰志	平成23年4月	企画力養成講座						
									インターンシップⅠ（国内）	企業研修の成果による単位認定から15回授業（企業研修4回含む）実施による単位認定としたため担当教員を配置した。（24）

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名（年　齢）	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名（年　齢）	就任予定年月	担当授業科目名	備　考
兼担	教授	濵田 敏彦	平成23年4月	歴史学入門※ 広島を学ぶ 現代社会と歴史Ａ 瀬戸内海地域の魅力を発信しよう ビデオブログで「日本」を世界に紹介しよう						
兼担	教授	George R. Harada	平成23年4月	現代社会と人権 憲法Ⅰ 憲法Ⅱ 広い世界に飛び出そう						
				日本文化論Ⅰ	兼任	講師	伊左次 章子（大井 章子）	平成23年4月	日本文化論Ⅰ	日本文化論ⅠとⅡの担当者を変更（23）
					兼担	教授	George R. Harada	平成24年4月	日本文化論Ⅰ※	日本文化論Ⅰはオムニバスとし、2名が担当（24）
					兼担	准教授	宮畑 加奈子	平成24年4月	日本文化論Ⅰ※	
兼担	教授	福居 信幸	平成24年4月	資本市場の役割と証券投資						
兼担	教授	堀越 孝雄	平成23年4月	生物の世界 生命の科学 環境の科学						
兼任	講師	堀越 孝雄	平成26年4月	生物の世界 生命の科学 環境の科学						
兼担	教授	松井 一洋	平成23年4月	愛の講座 防災まちづくり実践講座						
兼担	教授	三村 文武	平成23年4月	数学入門 数学の世界Ａ 数学の世界Ｂ 数学の世界Ｃ						
兼担	教授	武藤 清吾	平成23年4月	文章表現演習・基礎 文章表現演習・標準 文章表現演習・発展 文学入門※ 日本文化論 日本文学Ｂ 文芸創作						文章表現演習・基礎は担当者が足りているため担当を外す（24）
兼担	教授	村山 秀次郎	平成23年4月	バーチャル株式投資で学ぶ企業分析と経済学						
兼担	教授	森田 裕司	平成23年4月	キャンパスライフ実践論※ 人格心理学 心の健康						
兼担	教授	山本 貴裕	平成23年4月	英語ＡⅠ 英語ＡⅡ 異文化の理解Ａ 広い世界に飛び出そう						
				ビジネス英語ライティングⅠ ビジネス英語ライティングⅡ	兼任	講師	鈴木　文三	平成24年4月	ビジネス英語ライティングⅠ ビジネス英語ライティングⅡ	担当者の変更（24）
					兼担	准教授	青木 孝次	平成23年4月	コピーライティング実践講座	異動館科目のカリキュラムの充実のために科目を追加（23）
									インターンシップⅠ（国内）	企業研修の成果による単位認定から15回授業（企業研修4回含む）実施による単位認定としたため担当教員を配置した。（24）
兼担	准教授	梶原 英二	平成23年4月	英語ＡⅠ 英語ＡⅡ 時事英語Ⅰ 時事英語Ⅱ ことば学入門※ キャンパスライフ実践論※						
					兼担	准教授	木本　一成	平成24年4月	文章表現演習・基礎 文章表現演習・標準 文章表現演習・発展 ことば学入門※	担当者の追加（24）
兼担	准教授	迫田 奈美子	平成23年4月	英語ＡⅠ 英語ＡⅡ 資格英語Ⅰ 資格英語Ⅱ CALL English Ⅰ CALL English Ⅱ ことば学入門※						
					兼担	准教授	杉田 武志	平成24年4月	インターンシップⅠ（国内）	企業研修の成果による単位認定から15回授業（企業研修4回含む）実施による単位認定としたため担当教員を配置した。（24）
兼担	准教授	杉山 克典	平成24年4月	資本市場の役割と証券投資						
兼担	准教授	竹林 栄治	平成24年4月	広島を学ぶ 経済の歴史を体感しよう！〔平成23年度留学のため未開講〕						
兼担	准教授	徳永 博充	平成23年4月	広島を学ぶ マスコミと現代社会 仲良くなろうアメリカ大陸 扉こう国際人として						

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名（年　齢）	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名（年　齢）	就任予定年月	担当授業科目名	備　考
					兼担	准教授	丹羽 啓一	平成24年4月	インターンシップⅠ（国内）	企業研修の成果による単位認定から15回授業（企業研修4回含む）実施による単位認定としたため担当教員を配置した。（24）
兼担	准教授	林 晶子	平成23年4月	わが人生の転機Ⅰ（教職員編）						
兼担	准教授	平本 賢了	平成23年4月	基礎インドネシア語Ⅰ 基礎インドネシア語Ⅱ キャンパスライフ実践論※ わが人生の転機Ⅰ（教職員編）						
									インターンシップⅠ（国内）	企業研修の成果による単位認定から15回授業（企業研修4回含む）実施による単位認定としたため担当教員を配置した。（24）
兼担	准教授	広田 堅志	平成23年4月	基礎中国語Ⅰ 基礎中国語Ⅱ ゲームを通じてグローバル社会を理解しよう						
									インターンシップⅠ（国内）	企業研修の成果による単位認定から15回授業（企業研修4回含む）実施による単位認定としたため担当教員を配置した。（24）
					兼担	准教授	堀江 浩司	平成24年4月	インターンシップⅠ（国内）	企業研修の成果による単位認定から15回授業（企業研修4回含む）実施による単位認定としたため担当教員を配置した。（24）
兼担	准教授	三須 祐介	平成23年4月	基礎中国語Ⅰ 基礎中国語Ⅱ 中級中国語Ⅰ 中級中国語Ⅱ 文学入門※ 異文化の理解B 広い世界に飛び出そう						
兼担	准教授	宮岡 弥生	平成23年4月	日本語Ⅰ 日本語Ⅱ		教授				平成23年4月1日教授昇格（23）
				日本語Ⅴ 日本語Ⅵ	兼任	講師	山中　康子	平成24年4月	日本語Ⅴ 日本語Ⅵ	担当者の変更（24）
兼担	准教授	宮畑 加奈子	平成23年4月	法学入門						
兼担	准教授	森山 玲子 （丹羽 玲子）	平成23年4月	キャンパスライフ実践論※						
兼担	准教授	Roger L. Reinoos	平成23年4月	CALL EnglishⅠ CALL EnglishⅡ						
					兼担	講師 助教	麻畠 徳子	平成23年4月	英語ＡⅠ 英語ＡⅡ 文学入門※	担当者の追加（23） 平成24年度から講師を助教に職名変更した。（24）
兼担	講師	小川 俊輔	平成23年4月	日本語文章表現 文章表現演習→基礎 文章表現演習・標準 文章表現演習・発展 ことば学入門※		准教授				平成23年4月1日准教授昇格（23） 文章表現演習・基礎は担当者が足りているため担当を外す（24）
									文章表現演習・基礎徹底	担当科目の追加（24）
				日本文学A	兼担	准教授	木本　一成	平成24年4月	日本文学A	担当者の変更（24）
兼担	講師	栗原 武士	平成23年4月	英語ＡⅠ 英語ＡⅡ 文学入門※		助教				平成24年度から講師を助教に職名変更した。（24）
									資格英語Ⅰ 資格英語Ⅱ	担当科目の追加（23）
兼担	講師	Mark J. Tankosich	平成23年4月	英語ＢⅠ 英語ＢⅡ 英会話Ⅰ 英会話Ⅱ 英会話Ⅲ 英会話Ⅳ		助教				平成24年度から講師を助教に職名変更した。（24）
兼担	講師	土屋 祐子	平成23年4月	「私たちの広島」フォトカルタづくり		准教授				平成23年4月1日准教授昇格（23）
兼担	講師	本岡 亜沙子	平成23年4月	英語ＡⅠ 英語ＡⅡ ベーシック・イングリッシュⅠ ベーシック・イングリッシュⅡ 文学入門※		助教				平成24年度から講師を助教に職名変更した。（24）
									資格英語Ⅰ 資格英語Ⅱ	担当科目の追加（23）
兼担	講師	John. A. S. Wild	平成23年4月	英語ＢⅠ 英語ＢⅡ 英会話Ⅰ 英会話Ⅱ CALL English Ⅰ CALL English Ⅱ 留学英語A 留学英語B ビジネス英会話Ⅰ ビジネス英会話Ⅱ		准教授				平成23年4月1日准教授昇格（23）
兼任	講師	青木 利夫	平成23年4月	基礎スペイン語Ⅰ 基礎スペイン語Ⅱ						

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名（年　齢）	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名（年　齢）	就任予定年月	担当授業科目名	備　考
兼任	講師	明知 紀子	平成23年4月	基礎フランス語Ⅰ 基礎フランス語Ⅱ						
兼任	講師	安部 貴彦	平成23年4月	宗教と現代 禅（ＺＥＮ）で元気なこころとからだをつくろう						
兼任	講師	李 政樹	平成23年4月	基礎韓国語Ⅰ 基礎韓国語Ⅱ 中級韓国語Ⅰ 中級韓国語Ⅱ						
兼任	講師	伊坂 孝史	平成23年4月	社会人基礎学力Ⅰ 社会人基礎学力Ⅱ 社会人基礎学力Ⅲ 社会人基礎学力Ⅳ						
兼任	講師	伊左次 章子 （大井 章子）	平成23年4月	芸術の世界Ａ						
				日本文化論Ⅱ	兼担	教授	George R. Harada	平成23年4月	日本文化論Ⅱ※	日本文化論ⅡとⅠの担当者を変更。尚、日本文化論Ⅱはオムニバスとし、２名が担当（23）
					兼担	准教授	宮畑 加奈子	平成23年4月	日本文化論Ⅱ※	
					兼担	准教授	三須 祐介	平成24年4月	日本文化論Ⅱ※	担当者の変更(24)
					兼任	講師	伊左次 章子	平成24年4月	日本文化論Ⅱ※	
兼任	講師	石林 意啓	平成23年4月	基礎中国語Ⅰ 基礎中国語Ⅱ	兼担	准教授	三須 祐介	平成23年4月	基礎中国語Ⅰ 基礎中国語Ⅱ	講師の都合により担当者の変更。三須准教授と羅講師が担当（23）
					兼任	講師	羅 穎			
兼任	講師	伊豆田 功	平成23年4月	ビジネス・シミュレーション・ゲーム						
兼任	講師	磯野 拓也	平成25年4月	社会人基礎学力Ⅴ						
									キャリアデザインⅡ	担当科目の追加（24）
					兼任	講師	伊藤 韶子	平成23年4月	英語ライティングⅠ 英語ライティングⅡ	担当者の追加（23）
					兼任	講師	古本　勝則	平成24年4月		担当者の変更（24）
兼任	講師	Marc Robert Williams	平成23年4月	英会話Ⅰ 英会話Ⅱ	兼任	講師	Timothy J. Wilson	平成24年4月	英会話Ⅰ 英会話Ⅱ	担当者の変更（24）
兼任	講師	植木 研介	平成23年4月	資格英語Ⅲ 資格英語Ⅳ						
									ベーシック・イングリッシュⅠ ベーシック・イングリッシュⅡ	担当科目の追加（23）
兼任	講師	大江 淳悟	平成23年4月	スポーツ科学入門 スポーツと健康						
									健康スポーツ演習Ⅰ 健康スポーツ演習Ⅱ	担当科目の追加（24）
兼任	講師	大田 奈美子	平成23年4月	社会人基礎学力Ⅰ 社会人基礎学力Ⅱ 社会人基礎学力Ⅲ 社会人基礎学力Ⅳ						
兼任	講師	小野寺 真一	平成23年4月	地球の科学						
兼任	講師	Eleanor Carson	平成23年4月	英語ＢⅠ 英語ＢⅡ						
兼任	講師	笠本 晃代	平成23年4月	ベーシック・イングリッシュⅠ ベーシック・イングリッシュⅡ 英語リスニングⅠ 英語リスニングⅡ						
兼任	講師	梶岡 寿満子	平成23年4月	情報処理入門Ⅰ 情報処理入門Ⅱ						
兼任	講師	片桐 功	平成23年4月	芸術の世界Ｂ						
兼任	講師	蟹井 靖司	平成25年4月	会計理論基礎Ⅰ 会計理論基礎Ⅱ 会計理論応用Ⅰ 会計理論応用Ⅱ						
兼任	講師	金原 光広	平成23年4月	ビジネス・シミュレーション・ゲーム						

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名（年　齢）	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名（年　齢）	就任予定年月	担当授業科目名	備　考
兼任	講師	家村 伸子 （宮岸 伸子）	平成25年4月	日本語Ⅴ 日本語Ⅵ						
兼任	講師	川﨑 信文	平成24年4月	地方自治論						
兼任	講師	川西 正行	平成23年4月	健康スポーツ演習Ⅰ 健康スポーツ演習Ⅱ						
									健康スポーツ演習Ⅲ	担当科目の追加（24）
兼任	講師	河野 弥生	平成23年4月	消費者と現代社会						
兼任	講師	生咲 菜摘子	平成25年4月	社会人基礎学力Ⅴ						
									キャリアデザインⅡ	担当科目の追加（24）
兼任	講師	木村 亮平	平成23年4月	プロスポーツによる広島活性化講座						
兼任	講師	金 顕	平成23年4月	基礎中国語Ⅰ 基礎中国語Ⅱ 中国語会話Ⅰ 中国語会話Ⅱ						
兼任	講師	久保田 浩二	平成23年4月	ビジネス・シミュレーション・ゲーム						
兼任	講師	倉頭 甫明	平成24年4月	国際関係論Ⅰ 国際関係論Ⅱ						
					兼任	講師	倉橋　孝博	平成24年4月	ライフプラン（人生設計）でやる気づくり	担当者の追加（24）
兼任	講師	Goldsbury,Peter Anthony	平成23年4月	英語ＢⅠ 英語ＢⅡ						
兼任	講師	坂本 はるえ	平成24年4月	日本語Ⅲ 日本語Ⅳ						
兼任	講師	佐々木 建洋	平成23年4月	通関士基本演習 通関士実践演習				平成24年4月		学習効果を高めるため基本演習を1年次から2年次に変更し、2年次の実践演習と同年次履修とする（23）
兼任	講師	篠田 義博	平成23年4月	英語ＢⅠ 英語ＢⅡ						
				ベーシック・イングリッシュⅠ ベーシック・イングリッシュⅡ	兼任	講師	植木　研介	平成24年4月	ベーシック・イングリッシュⅠ ベーシック・イングリッシュⅡ	担当者の変更（24）
兼任	講師	島 克也	平成23年4月	英語ＢⅠ 英語ＢⅡ						
兼任	講師	蘇 順姍	平成23年4月	基礎中国語Ⅰ 基礎中国語Ⅱ						
兼任	講師	ﾙｰﾄﾆｯｸ 田北 冬子	平成24年4月	時事英語Ⅰ 時事英語Ⅱ	兼任	講師	鈴木 文三	平成24年4月	時事英語Ⅰ 時事英語Ⅱ	担当者の変更（24）
				ビジネス英会話Ⅰ ビジネス英会話Ⅱ	兼任	講師	Andrew Brady	平成24年4月	ビジネス英会話Ⅰ ビジネス英会話Ⅱ	担当者の変更（24）
兼任	講師	竹内 孝美	平成23年4月	英語ＢⅠ 英語ＢⅡ						
兼任	講師	武田 悠助	平成24年4月	情報処理の基礎Ⅰ 情報処理の基礎Ⅱ						
兼任	講師	辰己 佳寿子	平成24年4月	21世紀の社会学	兼担	教授	内海 和雄	平成24年4月	21世紀の社会学	担当者の変更（23）
				社会調査の方法						
兼任	講師	辰本 英子	平成23年4月	英語ＢⅠ 英語ＢⅡ	兼任	講師	John David McMahon Paul	平成23年4月	英語ＢⅠ 英語ＢⅡ	講師の都合により、担当者の変更（23）
					兼任	講師	吉村　千里	平成23年4月	英語ＢⅠ 英語ＢⅡ	講師の都合により、担当者の変更（24）
兼任	講師	田中 健	平成23年4月	生命倫理 職業倫理						
兼任	講師	田中 暁	平成23年4月	基礎ドイツ語Ⅰ 基礎ドイツ語Ⅱ						

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名（年　齢）	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名（年　齢）	就任予定年月	担当授業科目名	備　考
					兼任	講師	コニー吉岡	平成24年4月	英会話Ⅱ	担当者の追加（24）
兼任	講師	谷村 佳郎	平成23年4月	Logical Decision基礎Ⅰ Logical Decision基礎Ⅱ Logical DecisionⅠ Logical DecisionⅡ 政治・社会制度基礎Ⅰ 政治・社会制度基礎Ⅱ	兼任	講師	坂倉　新二	平成24年4月	Logical Decision基礎Ⅰ Logical Decision基礎Ⅱ Logical DecisionⅡ	担当者の変更（24）
					兼任	講師	光成　準治	平成24年4月	Logical DecisionⅠ 政治・社会制度基礎Ⅰ 政治・社会制度基礎Ⅱ	担当者の変更（24）
兼任	講師	田宮 晴彦	平成23年4月	政治学入門						
兼任	講師	Warren Maximilian Tang	平成23年4月	英語ＢⅠ 英語ＢⅡ						
兼任	講師	塚本 和子	平成24年4月	情報処理の基礎Ⅰ 情報処理の基礎Ⅱ	兼任	講師	武田　悠助	平成24年4月	情報処理の基礎Ⅰ 情報処理の基礎Ⅱ	担当者の変更（24）
兼任	講師	土山 ゆかり	平成24年4月	ＩＴ戦略とマネージメント 情報化技術						
兼任	講師	常山 慶三	平成24年4月	資産運用実務Ⅰ 資産運用実務Ⅱ						
兼任	講師	得納 博	平成25年4月	教職教養						
兼任	講師	豊島 桂子	平成23年4月	ベーシック・イングリッシュⅠ ベーシック・イングリッシュⅡ						
兼任	講師	中川 正弘	平成23年4月	基礎フランス語Ⅰ 基礎フランス語Ⅱ						
兼任	講師	永田 喜嗣	平成23年4月	Logical Decision基礎Ⅰ Logical Decision基礎Ⅱ Logical DecisionⅠ Logical DecisionⅡ 政治・社会制度基礎Ⅰ 政治・社会制度基礎Ⅱ	兼任	講師	坂倉　新二	平成24年4月	Logical Decision基礎Ⅰ Logical Decision基礎Ⅱ Logical DecisionⅡ	担当者の変更（24）
					兼任	講師	光成　準治	平成24年4月	Logical DecisionⅠ 政治・社会制度基礎Ⅰ 政治・社会制度基礎Ⅱ	担当者の変更（24）
兼任	講師	中谷 文代	平成24年4月	情報処理の基礎Ⅰ 情報処理の基礎Ⅱ						
					兼任	講師	中元　さおり	平成24年4月	文章表現演習・標準	担当者の追加（24）
兼任	講師	中山 真美	平成25年4月	教職教養 思考力開発						
兼任	講師	成定 正子	平成23年4月	楽しく学ぼう！ディベート						
兼任	講師	鳴石 しのぶ	平成23年4月	キャリアデザイン入門 キャリアデザインⅠ キャリアデザインⅡ キャリア実践 社会人基礎学力Ⅴ						
兼任	講師	西根 文子	平成23年4月	基礎ドイツ語Ⅰ 基礎ドイツ語Ⅱ	兼担	教授	大田 孝太郎	平成24年4月	基礎ドイツ語Ⅰ 基礎ドイツ語Ⅱ	担当者の変更（24）
兼任	講師	橋本 朝子	平成23年4月	ベーシック・イングリッシュⅠ ベーシック・イングリッシュⅡ						
兼任	講師	平澤 知穂	平成23年4月	未来日記の紙しばい これからのリーダーシップ 人・人間・人間関係						
兼任	講師	広本 啓一	平成23年4月	不動産実務法務Ⅰ 不動産実務法務Ⅱ 不動産実務法務Ⅲ	兼任	講師	竹原 毓	平成23年4月	不動産実務法務Ⅰ 不動産実務法務Ⅱ 不動産実務法務Ⅲ	講師の都合により、担当者変更（23）
兼任	講師	深宮 齊彦	平成23年4月	化学の世界						
					兼任	講師	堀田 千里	平成23年4月	英語ＢⅠ 英語ＢⅡ	担当者の追加（23）

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名（年　齢）	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名（年　齢）	就任予定年月	担当授業科目名	備　考
兼任	講師	堀江 清二	平成23年4月	みんなで教材を創ろう						
兼任	講師	本田 蘭子	平成23年4月	英語リスニングⅠ 英語リスニングⅡ						
兼任	講師	前大道 敎子	平成23年4月	食育論						
兼任	講師	前田 利子	平成23年4月	楽しく学ぼう！ディベート						
兼任	講師	俣野 清貴	平成23年4月	社会人基礎学力Ⅰ 社会人基礎学力Ⅱ 社会人基礎学力Ⅲ 社会人基礎学力Ⅳ						
兼任	講師	松浦 久幸	平成23年4月	戦略ＭＧ（マネジメントゲーム）						
兼任	講師	渡邉 一雄	平成24年4月	21世紀の科学技術 環境と健康	兼任	講師	松田　治男	平成24年4月	21世紀の科学技術 環境と健康	担当者の変更（24）
兼任	講師	松田 治男	平成25年4月	21世紀の科学技術 環境と健康						
兼任	講師	松永 行光	平成23年4月	経理実務基礎Ⅰ 経理実務基礎Ⅱ 経理実務基礎Ⅲ 経理実務基礎Ⅳ 経理実務応用Ⅰ 経理実務応用Ⅱ						
兼任	講師	三浦 省五	平成23年4月	ベーシック・イングリッシュⅠ ベーシック・イングリッシュⅡ						
									英語リスニングⅠ 英語リスニングⅡ	担当科目の追加（23）
兼任	講師	三木 昌彦	平成23年4月	基礎フランス語Ⅰ 基礎フランス語Ⅱ						
兼任	講師	水本 和実	平成24年4月	平和学	兼任	講師	竹本　真希子	平成24年4月	平和学	担当者の変更（24）
兼任	講師	矢野 宗宏	平成23年4月	「笑い」のパワー・生きる力						
兼任	講師	山代 宏道	平成23年4月	英語ＢⅠ 英語ＢⅡ						担当者の都合により辞退。他学科の担当のため支障は無い。（24）
兼任	講師	山中 康子	平成23年4月	日本語Ⅰ 日本語Ⅱ 日本語Ⅲ 日本語Ⅳ						
					兼任	講師	家村　伸子	平成24年4月	日本語Ⅲ 日本語Ⅳ	担当者の変更（24）
兼任	講師	山本 和史	平成25年4月	企業会計実務基礎Ⅰ 企業会計実務基礎Ⅱ 企業会計実務応用Ⅰ 企業会計実務応用Ⅱ 会計理論基礎Ⅰ 会計理論基礎Ⅱ 会計理論応用Ⅰ 会計理論応用Ⅱ						
兼任	講師	尹 祥漢	平成23年4月	基礎韓国語Ⅰ 基礎韓国語Ⅱ	兼任	講師	崔　延朱	平成24年4月	基礎韓国語Ⅰ 基礎韓国語Ⅱ	担当者の変更（24）
兼任	講師	横山 信二	平成23年4月	環境と法						
兼任	講師	横山 典子	平成23年4月	情報処理入門Ⅰ 情報処理入門Ⅱ						
兼任	講師	吉田 舞	平成23年4月	情報処理入門Ⅰ 情報処理入門Ⅱ 情報処理の基礎Ⅰ 情報処理の基礎Ⅱ						

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名（年　齢）	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名（年　齢）	就任予定年月	担当授業科目名	備　考
兼任	講師	吉田 勇三	平成24年4月	情報処理の基礎Ⅰ 情報処理の基礎Ⅱ 情報処理の基礎Ⅲ	兼任	講師	吉田 舞	平成24年4月	情報処理の基礎Ⅰ 情報処理の基礎Ⅱ	担当者の変更（24）
兼任	講師	羅 順	平成23年4月	基礎中国語Ⅰ 基礎中国語Ⅱ						
兼任	講師	劉 鳴	平成23年4月	基礎中国語Ⅰ 基礎中国語Ⅱ						
					兼任	講師	脇　忠幸	平成24年4月	文章表現演習・基礎徹底	担当者の追加（24）
兼任	講師	脇坂 智	平成24年4月	労働社会保険Ⅰ 労働社会保険Ⅱ 労働社会保険Ⅲ						
兼任	講師	和田 崇	平成23年4月	まちへ飛び出そう！野外調査のススメ						

（注）・認可申請書の様式第３号（その２の１）に準じて作成してください。
　　なお，当該設置に係る学部，学科等に所属しない教員であって，全学共通，学部共通などの授業科目を担当する教員組織に所属している場合は，〈○○学部　△△学科〉の箇所を「共通」とし，表を分けて作成してください。
・　後任が決まっていない場合には，「後任未定」と記入してください。
・　辞任者は「備考」に退職年月，氏名，理由を記入してください。
・　年齢は，**「認可時の計画」には当該学部等の就任時における満年齢**を，**「変更状況」には平成２４年５月１日現在の満年齢**を記入してください。
・　教員を学年進行中に変更した又は変更する予定の場合（「新規採用」，「担当授業科目の変更」又は「昇格」をいう。）は，変更後の状況を記入するとともに，その理由，後任者が決まっていない場合は，「変更状況」の「氏名」に「後任未定」と記入し，及び今後の採用計画を「備考」に記入してください。
　また，「専任教員採用等変更書（ＡＣ）」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「○年○月教員審査済」，変更書を提出予定の場合は「○年○月変更書提出予定」と記入してください。
　なお，設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は，「備考」に「（教員審査省略）」及びその変更の理由，変更年度（　）書き等のみを記入してください。
・　専任教員を変更する場合は，当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し，大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（AC教員審査）を受けてください。AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。

（２）専任教員数

認可時の計画						変更状況						備　考
教　授	准教授	講　師	助　教	計	助　手	教　授	准教授	講　師	助　教	計	助　手	
7	4	3			1	8	5	0	2		1	平成24年度から講師を助教に職名変更した
（ 5 ）	（ 4 ）	（ 2 ）	（　）	（　）	（ 1 ）	[1]	[1]	[△3]	[2]	[　]	[　]	

（注）・「認可時の計画」には，設置認可時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに，（　）内に開設時の状況を記入し，「変更状況」には，平成２４年５月１日現在（就任予定の者を含む）の状況を記入するとともに，［　］内に設置認可時の計画との増減数を記入してください。（記入例：１名減の場合：△１）

（３） 専任教員辞任等の理由

番　号	職　位	専任教員氏名	辞任（就任辞退を含む）等の理由
1			
2			
3			

（注）・　専任教員の辞任等の理由について，可能な限り具体的に記入してください。

（４） 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

（注）・　上記（３）の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

６　留意事項に対する履行状況等

区　　分	留　意　事　項	履　行　状　況	未履行事項についての実施計画
認　　可　　時 （２２年１０月）	スポーツ経営学科の設置の趣旨や学士（スポーツ経営学）を授与する学科であることを踏まえ、スポーツ関連の導入科目として開設する「スポーツ文化論」については、主要な授業科目として開設していると考えられることから必修科目にすること。 また、「スポーツ経営学」、「スポーツ産業論」、「スポーツマーケティング論」はスポーツ経営学科における基盤となる授業科目であると考えられることから、入門科目又は基礎科目に移した上で配当年次を早め、必修科目にするとともに、スポーツ経営学科における専門科目の中心になると考えられる「コミュニティビジネス論」、「スポーツファイナンス論」及び「プロスポーツ経営論Ａ」又は「プロスポーツ経営論Ｂ」は必修科目にすること。 さらに、大学設置基準第１０条第１項の趣旨にかんがみ、特に主要な授業科目である「スポーツ経営学」は、専任の教授又は准教授に担当させることとし、主要な授業科目であると考えられる「スポーツ文化論」、「スポーツ産業論」、「スポーツマーケティング論」、「コミュニティビジネス論」、「スポーツファイナンス論」、「プロスポーツ経営論Ａ」及び「プロスポーツ経営論Ｂ」は専任の教授又は准教授に担当させるよう努めること。	平成２３年４月の開設時に合わせて、教育課程を改め、次の科目を選択科目から必修科目に変更した。 「スポーツ文化論」 「コミュニティビジネス論」 「スポーツ経営学」 「スポーツ産業論」 「スポーツマーケティング論」 「スポーツファイナンス論」 「プロスポーツ経営論Ａ」 また、「スポーツ経営学」、「スポーツ産業論」、「スポーツマーケティング論」は基礎科目に移し配当年次を３年から２年に変更した。 専任（教授又は准教授）に担当させることとされた「スポーツ経営学」と、専任（教授又は准教授）に担当をさせるよう努めることとされた「スポーツ産業論」、「スポーツマーケティング論」、「コミュニティビジネス論」、「スポーツファイナンス論」は教員を公募中であり、年度内に教員審査を受ける予定である。尚「スポーツ文化論」については、内海教授を教養教育部からスポーツ経営学科に平成２４年４月移籍させる予定で、平成２３年９月の教員審査を受ける予定である。「プロスポーツ経営論Ａ」については「プロスポーツ論」、「プロスポーツ経営論Ｂ」については「プロスポーツ経営実践」に科目名称並びに授業内容を変更する。科目名称等変更理由については別紙２のとおり（23） 「スポーツ経営学」「スポーツ産業論」については、平成２３年度に教員を公募し、教員審査（可）を受けた。その後、本人から他大学への就任の申し出があったため、「スポーツ産業論」については、その教員を平成２４年度兼任として担当させる。「スポーツマーケティング論」は平成２３年度２度公募するが適任者なし。「スポーツ経営学」と「スポーツマーケティング論」は平成２２年７月に講師として教員審査	

		（可）を受けた教員に平成２４年度担当させ、完成年度までに准教授として教員審査を受ける予定である。「コミュニティビジネス論」「スポーツ産業論」については平成２３年度に続き、公募中である。「スポーツファイナンス論」については平成２４年７月に教員審査を受ける予定である。「スポーツ文化論」については平成２３年度に教員審査（可）を受けた教員（教授）を移籍させた。 「プロスポーツ経営論Ａ」と「プロスポーツ経営論Ｂ」は科目名称並びに授業内容を変更し平成２４年７月と平成２５年１月に教員審査を受ける予定である。（24）	
	教員の補充を必要とされた４授業料目については、科目開設時までに教員を充足すること。うち、専任教員の配置を必要とされた３授業料目については、確実に専任教員を配置すること。	専任教員の配置を必要とされた「スポーツ産業論」と兼任教員可とされた「スポーツ組織論」は現在教員を公募中である。「プロスポーツ経営論Ａ」については「プロスポーツ論」、「プロスポーツ経営論Ｂ」については「プロスポーツ経営実践」に科目名称等変更する。（23） 「スポーツ産業論」は平成２３年度に教員公募し、教員審査を受けた後、本人から他大学就任の申し出があったため平成２４年度は兼任として担当させる。「スポーツ組織論」は兼任教員が担当する。「プロスポーツ経営論Ａ」は「プロスポーツ論」に、「プロスポーツ経営論Ｂ」は「プロスポーツ経営実践」に科目名称並びに授業内容を変更し平成２４年７月と平成２５年１月に教員審査を受ける予定である。（24）	
	学外実習科目において、特に学生自身が実習先を探してくる場合には、事前･事後指導について十分留意することが望ましい。	事前・事後指導各８時間により、ビジネスマナー及び実習先の対応等を指導し、達成目標への到達度合を確認し、個別に指導する。（23）	

（注）・ 「認可時」には，当該大学等の設置認可時に付された留意事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る留意事項を除く。） と，それに対する履行状況等について，具体的に記入し，報告年度を（ ）書きで付記してください。
・ 「設置計画履行状況調査時」には，当該設置計画履行状況調査の結果，付された留意事項に対する履行状況等について，具体的に記入するとともに，その履行状況等を裏付ける資料があれば，添付してください。
・ 定員管理に係る留意事項への履行状況は，指摘を受けた学科等についてのみ記入してください。
・ 該当がない場合には，「該当なし」と記入してください。

7　その他全般的事項

＜経済学部　スポーツ経営学科＞

（1） 設置計画変更事項等

認　可　時　の　計　画	変更内容・状況，今後の見通しなど
	（新規） 受験生及び高等学校進路指導室の要請に応えるため保健体育の教職課程認定を６月に申請予定。

（注）・　１～６の項目に記入した事項以外で，設置認可時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
・　認可申請書の「設置の趣旨等を記載した書類」の項目に沿って作成し，それ以外の事柄については適宜項目を設けてください。（記入例参照）

（2） 教員の資質の維持向上の方策（ＦＤ活動含む）

① 実施体制

ａ 委員会の設置状況

教育・学習支援委員会を設置(平成18年)

委員会の事務組織として教育・学習支援センターを設置（平成18年）

ｂ 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）

8月・12月・3月を除いて月１回開催を定例としている。

必要に応じて、学長・専務理事が出席。各学科・部会等から教員10名、関係事務部門長等5名により構成。

ｃ 委員会の審議事項等

・ＦＤ研修会の実施について

・授業アンケートの実施について

・授業公開について

その他、入学前教育・初年次教育など学習支援に関すること。

② 実施状況

ａ 実施内容

・授業アンケートの実施

・授業公開（教員相互の授業参観）の実施

・ＦＤ研修会、授業研究会の実施

・新任教員のためのＦＤ研修会

ｂ 実施方法

・授業アンケートに関して

前期、後期それぞれ演習を除くほぼすべての科目について、学生による授業アンケートを実施。

・授業公開に関して

前期、後期それぞれ約１ヵ月間授業公開期間を設け教員相互の授業参観を実施。参観者は、参観後報告書（参観した授業に対する良い工夫について）を提出する。専任教員については、原則全ての授業を公開とするが、非常勤講師については、希望者のみとする。

・ＦＤ研修会、授業研究会に関して

平成23年度は全教員を対象に5回、授業研究会については、1回開催した。新任教員については、4月2日に新任教員5名を対象に実施した。

c　開催状況（教員の参加状況含む）

平成23年度　ＦＤ研修会開催状況（5回の開催内容）
・9月21日（木）14：00～16：30
　大人数授業方法を考える
　コーディネーター：本学教員　参加者：18名

・2月21日（火）14：00～15：30
　学生対応を考える①－発達障害を持つ学生への対応－
　講師：本学教員　　参加者：32名

・3月1日（木） 15：00～16：30
　ＦＤ研修会－ＣＥＡＳによる授業研究会－
　講師：本学教員　　参加者：7名

・3月15日（木）13：00～14：30
　学生対応を考える②－女性教員のための男子学生への対応－
　講師：本学教員　　参加者：9名

・3月22日（木）13：00～14：30
　面接指導の実践例－夢チャレンジシートの運営について－
　講師：本学教員　　参加者：42名

平成23年度　授業研究会
・11月29日（火）16：30～18：00
　学生と教員による授業研究会
　参加者：本学教員15名と「創ろう！私たちの授業プロジェクト」の学生7名

平成23年度　新任教員のためのＦＤ研修会
・4月4日（月）13：00～15：00
　内容：本学ＦＤ活動、本学学生の特徴と学生対応、授業公開の取組について
　参加者：新任教員5名　学長、委員長、教育・学習支援センター部長、教養教育部主任、
　　学生相談室専任カウンセラー

d　実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

・授業アンケート実施後は、集計結果を各教員へ返却、教員は、今後の授業改善に役立てるとともに、アンケート結果に対する感想・意見、今後の取組についてコメントを提出し学生へフィードバックを行う。

・授業公開で参観教員から提出された報告書（良い工夫）を全教員で共有できる仕組みを作っている。
また、ＦＤ研修会、研究会でのディスカッション、事例報告等を通じて教員相互が授業改善に役立てるための情報を共有することで、自らの授業改善へと繋げる。

③　スポーツ経営学科独自のＦＤの取組

・スポーツ経営学研究会の設置（平成23年4月）

・同上研究会を23年度は3回実施した。
第1回研究会 8月1日　「スポーツの20世紀」
第2回研究会 11月7日　「日本サッカーの理念実現への創造プロセス」
第3回研究会 3月27日　「スポーツ経営（マネジメント）の世界」

（注）・「①ａ　委員会の設置状況」には，関係規程等を転載又は添付すること。
「②実施状況」には，実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

（３） 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

（別紙２のとおり）

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

・平成２４年５月２５日 公表

b 公表方法

・自己点検・評価報告書を刊行し、本学図書館で公表
・大学ホームページ上に公開

③ 認証評価を受ける計画

・平成20年度に財団法人日本高等教育評価機構による「大学機関別認証評価」を受け、平成21年3月24日付で日本高等教育評価機構が定める大学評価基準を満たしていると認定を受けている。

（注）・ 設置認可時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。
また，「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については，できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。
なお，「② 自己点検・評価報告書」については，当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

（４） 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書

a ホームページに公表の有無 （ 有 ・ 無 ）

b 公表時期（未公表の場合は予定時期） （ ２４年 ５月 ３１日 ）

（別紙）１

設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

平成２３年４月、ビジネスマンとしての素養とスポーツマンとしての素養を併せ持ち、地域社会の発展に貢献しうる人材を養成することを目的として、経済学部スポーツ経営学科を設置し１年と１ケ月が経過しようとしている。

今年度、新たにスポーツ経営学科の第２期生が入学して充実度が増したように思える。以下，その間の状況を述べる。

２期生については、４月１日の入学式終了後，学科の設置の趣旨や養成する人物像，カリキュラム内容などの説明を行い，明確な目的意識を持って４年間の講義に臨むように指導を行った。また，１泊２日の日程で、寝食を共にすることやスポーツ大会等を通して仲間づくりや学科への帰属意識を高めるなどの連帯感の醸成を目的として新入生セミナーを実施した。

講義開始前に実施した学科オリエンテーションにおいては，単位制の意義，履修登録の方法などを説明し，初めての大学生活に早期に慣れ親しめるように説明を行った。さらに，学科独自で作成した履修ガイドを使用して教育課程編成の特徴を詳細に説明するとともに，卒業後の進路に関して３つのモデルを示して，それぞれについてどのように履修する科目を選択する必要があるかについても指導した。

第１期生については，本学では１年次に大学入門・学問入門を目的として１５人程度の少人数での入門ゼミを必修科目として実施した。この入門ゼミでは専任教員が担当しており，生活指導，学習指導，進路指導などを中心とした大学生活を有意義かつ専門知識の習得に準備できるように，学生個々へのきめ細かい指導を行った。さらに，今年度４月より，第２期生は専門科目の講義が始まり，学生個々の目的に従った卒業後の進路目標に則し，履修を行っている。

専任教員間においては、連絡を密にして学科の運営にあたるとともに、研究活動やＦＤの促進を目的にスポーツ経営学科主催の研究会を開催し、共に考究する機会を設けている。

以上の現状から評価して、目的の成に向けて順調に学科運営がなされているものと判断している。